

姉妹都市交流 2009 Shawnee Delegates

アメリカ・ショウニー市からの訪問団



7月31日から8月5日までの期間、姉妹都市アメリカ・オクラホマ州ショウニー市の親善訪問団11名（中学生8名、引率3名）が本市を訪れました。市内の家庭にホームステイし、ともに思い出に残る夏休みを過ごしました。

数日間だけでも、言語や習慣の違いを超えて家族になること。自分と違う相手を理解し、受け入れようと努めること。そういった経験から互いに学び、感じたことは多かったようです。

来年は20周年の記念の年。10月末には、にかほ市の訪問団がショウニー市を訪問する予定です。

7月31日。秋田新幹線で秋田入りした訪問団一行は、午後7時半にスマイルへ到着。ホストファミリーと対面しました。

これから6日間の家族たちは、七夕飾りの下、少し緊張した表情で、記念撮影しました。

2日目は午前中、仁賀保中学校を訪問。夏休み中でしたが、校門まで生徒たちが出迎えての歓迎ぶりにびっくり。アメリカ国歌が演奏される中、歓迎会場の体育館へ入場しました。自己紹介やプレゼント交換の後、剣道やバスケットボールなどの部活動に参加。剣道は初めての体験でしたが、おっかなびっくりな様子でしたが、バスケットボールはさすがに本場USA育ち。上手にプレーしていました。日本の友達と一緒にスポーツしたこの



熱烈な歓迎に感激～仁賀保中訪問～

とは思いついたようです。

午後は、平沢海水浴場で海水浴とスイカ割り。日本海で初泳ぎしました。夕方からは、ホテルエクセルキクスイで歓迎パーティーが行われました。日本の中学生たちも積極的に会話し、互いに記念撮影する表情には、喜びが溢れていました。浴衣姿がよく似合っていました。



浴衣姿の競演・交流～歓迎パーティー～

3日目は、終日ホストファミリーと自由行動。地元のお祭りに参加したり、市内の名所巡りやショッピング、バーベキュー、花火など、家族との楽しい時間をゆつくりと過ごしたようです。



人気の小型ポンプ積載車～消防本部～

4日目。午前中は象潟庁舎を

表敬訪問した後、消防本部を見学しました。スモールサイズの消防団用小型ポンプ積載車が、以外にも人気となりました。

午後は秋田市へ移動し、秋田魁新報社の印刷センターを見学。この様子は翌日、魁新報の朝刊に掲載されました。その後は竿燈まつり。大通りを群れ動く竿燈の灯りや竿燈持ちの技、笛や太鼓の祭り囃子など、日本の夏祭りを堪能しました。

天狗に驚かされて～竿燈まつり～



5日目。仁賀保ボートクラブの協力により、平沢漁港からクルージング。海からにかほの町並みを眺めました。その後、フエライト子ども科学館を見学し、曲屋で昼食をとりました。伝統

的な日本家屋で、うどんとおにぎりを食べました。

午後からは、仁賀保高原へ。雲がかかり、鳥海山は顔を出していませんでしたが、高原や山のない環境に住む団員たちは、眺めの良さと風車のある景色に感動していました。

鳥海山は顔を見せてくれませんでした～仁賀保高原～



最終日。スマイルでお別れ。朝早くのためか、名残惜しいためか、表情は冴えないようでした。握手、抱擁、別れの言葉、涙する姿がありました。

秋田駅まで見送った家族は新幹線ホームでお別れ。新幹線こまちの後姿をいつまでも手を振り続け、見送りました。

さようならショウニーの家族たち。また会う日を楽しみに！

【訪問団から】



◆アンドレア・アンフツ団長

この素晴らしい国、皆さんのいる、にかほに来ることができて、うれしく思っています。皆さんの文化を知り、家族の一員となる機会を得て光栄です。

今回の訪問に際し、私たちは「二つの文化の橋渡し」をテーマにしたTシャツをデザインしました。にかほとショウニーの繋がりを表現するのに、ぴったりだと思っています。

私たちは皆、一生の友情や思い出を作ろうとしています。来年は20周年を祝う年です。これまで、お互いにたくさんのお話を学び、アイデアを出し合ってきました。もっと素晴らしい、楽しいことが、今後の交流に待っているに違いありません。

この滞在を思い出深いものにしてくださった、すべての方々に感謝します。どうもありがとうございました。

◆アナ・レオン（ショウニー中）私を含め、すべての団員が、この訪問団の一員となれたことをとてもラッキーだと感じています。ショウニーの家族からは遠く離れていますが、一秒一秒を満喫しています。

今回のホストファミリーや、20年間もの間、このプログラムを実施するために関わってくれた、すべての皆さんに感謝します。

この経験が、一生の思い出になることは間違いありません。どうもありがとうございました。

◆ザック・フランス（フースロッククリーク校）にかほは「静かな海辺の街」という印象です。ショウニーよりも多くの緑があります。日本全体で見てもオクラホマ州よりも緑が多いと感じます。リサイクルや電車、自転車のシステムが進んでいて、車ばかりのオクラホマとの違いを感じました。

仁賀保中学校訪問から電車の駅まで、すべて楽しい思い出ばかりでした。

にかほ滞在の感想文から